

令和3年9月吉日

一般社団法人 日本脳神経外科学会
理事長 富永 悌二 殿

MRI 検査を安全に行なうための体内デバイス管理指針作成のお知らせ

一般社団法人日本磁気共鳴医学会
理事長 黒田 輝
公益社団法人日本医学放射線学会
理事長 青木 茂樹

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本磁気共鳴医学会は日本医学放射線学会と共同で、「MRI 検査を安全に行なうための体内デバイス管理指針」(以下、本指針)を作成しましたので、お知らせいたします(本年11月頃発行予定)。近年、条件付き MRI 対応体内植込み型デバイスのほか、半植込み型や体表装着型などのデバイスが多く出現しており、これらの安全対策の重要度が増していたため、日本磁気共鳴医学会に体内デバイス管理指針作成アドホック委員会を立ち上げ、日本医学放射線学会と共同して本指針を作成して参りました。本指針では、MRI 検査において適切な安全管理を行なうための具体的な方法を提示しており、本指針に準じて管理することで、体内デバイスを有する患者のMRI検査がより安全に、精度高く実施されると期待しております。

末筆となりましたが、貴学会のますますの発展を祈念いたします。

謹白